



高輪台

12月号

港区立高輪台小学校

〒108-0074 東京都港区高輪2-8-24

<http://takanawadai-es.minato-ky.ed.jp/>

TEL: 03(5447)0616

FAX: 03(5447)5335

㊦くましく ㊧かしこく ㊨かよく ㊩くわくする ㊪れにとっても ㊫ごちのよい 小学校

「情報モラルを身に付けること」それは、「思いやりの心を育むこと」

校長 細川 カ

インターネットが普及して、時間や場所にとらわれず自由にコミュニケーションをとることができるようになりました。港区でも、児童一人に1台 iPad が支給され、学校現場では、オンライン授業や調べ学習など様々な場面で活用し始めているところです。

一方で、世の中では、インターネットを使い、特定の個人を対象にした誹謗・中傷や差別的な表現の書き込み等の人権侵害が生じていて問題となっています。本校でも、友達に嫌な思いをさせるような表現の書き込みをすることがあり、未然防止策や根本的な解決方法について、検討を重ねてきました。

情報社会においては、すべての人が情報の送り手と受け手の両方の役割をもつようになります。子どもたちには、情報を扱う時に必要なルールや責任についてしっかりと考えを深めさせた上で情報社会へ参画していく態度を身に付けさせていきたいものです。

先日、SNSに関するあるアンケート調査で、以下のような回答が多く寄せられていました。

- | | |
|---|---|
| 1 | 「LINE で経験した事柄のうち、嫌だと感じた事柄」について多かった回答 |
| | ・既読無視をされた。 ・話の最中にスマートフォンや携帯を触っていた。 |
| | ・未読スルーをされた。 ・スタンプを連打された。 |
| 2 | 「LINE 上で、もし、されるとしたら嫌だと感じると思う事柄」について多かった回答 |
| | ・噂を広められる。 ・写真を勝手に公開される。 |
| | ・LINE 上で、自分の知られたくない情報が流される。 |
| | ・入っていないグループトーク内で、自分の悪口を言われる。 |

このようなことが起きないようにするための方法として、学校現場ではややもすると「そういうことは絶対にやめましょう」とその行為に限定しての指導になりがちで根本的な解決に至っていなかったり、使用方法に制限をかけてかえって使いにくくしてしまったりすることがあります。子どもたちにとって、インターネットを活用する能力は、社会に出て行く上で欠かすことができません。だからこそ、子どもたちがインターネット上においても相手の人権を尊重し、ルールやモラルを守って利用することができるようにしなければなりません。

では、どうすればよいのでしょうか。上記のアンケート調査で嫌だと感じる事柄の中で共通して言えることは「相手の気持ちを想像して、情報発信をする」つまり「情報モラル」に欠けているということです。この「相手の気持ちを想像して」というのは、人との関わりの中で相手の気持ちを察する経験を積んでいながら培われていくことです。言い換えれば、相手を思いやることであり、この思いやりの心を学校が保護者や地域の皆様のお力をお借りしながらしっかりと育てていくことが必要でしょう。

また、インターネットによるトラブルには、様々な相談窓口があります。例えば、

- | | |
|------------------------|--------------|
| ・ネット・スマホのなやみを解決「こたエール」 | 0120-1-78302 |
| ・東京都いじめ相談ホットライン | 0120-53-8288 |

等です。東京都では、いじめを含め様々な悩みを抱える子どもたちからの相談に応じる体制を整えています。是非、そちらもご活用ください。

<12月行事予定>

日	曜	学校行事予定等	放課後
1	水	フレンドリータイム 4 時間授業 学力向上調査(4 年)	
2	木	エバリー音楽鑑賞教室(1~3年)	2年
3	金	移動教室事前検診(6年)	5・6年
4	土		
5	日	箱根移動教室始(6年)	
6	月	全校朝会 箱根移動教室終(6年) 子どもサミット(5年代表児童)	4年
7	火	振替休業日(6年) 交通全教室(1年)	3年
8	水	音楽朝会 クラブ活動 花いっぱい運動(3年)	
9	木	安全指導 社会科見学(3年) 星空の宅配便(4年)	2年
10	金		5・6年
11	土	遊び場開放	
12	日		
13	月	全校朝会 夏季学園代替行事(5年)	4年
14	火	避難訓練	3年
15	水	体育朝会 4 時間授業 幼稚園・保育園交流(5年)	
16	木	読み聞かせ 星空の宅急便(6年) 5時間授業 個人面談①	
17	金	児童集会 5 時間授業 幼稚園・保育園交流(5年) 個人面談②	
18	土	土曜授業日 防災教室	
19	日		
20	月	全校朝会 雅楽教室(6年) 幼稚園・保育園交流(5年) 5 時間授業 個人面談③	
21	火	学芸会児童鑑賞 5 時間授業(4~6年) 個人面談④	
22	水	夢未来プロジェクト 5 時間授業 個人面談⑤	
23	木	給食終 高輪台フェスティバル	
24	金	終業式	
25	土		
26	日	冬季休業日始	
27	月		
28	火		
29	水		
30	木		
31	金		

3 学期始業式:1 月 11 日(火)

お知らせ

港区教育委員会表彰候補者の推薦に 関わる情報提供のお願いについて

港区教育委員会では、他の児童の模範となる功績のあった児童や団体を広く知らしめ、他の児童の意欲を呼び起こすことを目的として以下の表彰基準により児童を表彰しています。

つきましては、お子様が該当すると思われる場合には、以下のとおり担任を通して情報提供していただきますようお願いいたします。

1 表彰基準

- (1) 都大会規模以上の行事(学業、研究活動、スポーツ、芸術等)で優勝もしくはそれに相当する成績を収めたとき。
- (2) その他、人命救助や災害を未然に防止したもの、非常の際特に功労があった場合や他の模範となる功績があったもの。

2 お申し出期限 令和3年12月14日(火)

今年度末(3月末)までの 転校予定について

来年度の学級数の見込みを把握するために令和3年度末(令和4年3月末)時点の児童数を把握する必要があります。

つきましては、現在第1学年から第5学年のお子さんで3月末までに転校の予定がある場合には、以下のとおり、担任を通してお申し出いただきますようお願いいたします。(現時点での見込み等、分かる範囲で結構です。)

【お申し出期限】 令和3年12月21日(火)

※なお、お申し出期限以降でも、転校の予定が分かった時点で、できるだけ早めにお申し出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

12月の目標

学校をきれいにしよう

生活指導部

高輪台小の12月の生活目標は、「学校をきれいにしよう」です。12月は、2学期の締めくくりの月であると同時に、暦の上では「1年間の締めくくりの月」でもあります。普段生活している自分の教室だけでなく、特別教室等、学校のあちこちをきれいにし、新しい年を迎えられたらと思います。

学芸会ではどの学年も立派にやり遂げ、大成功に終わりました。2学期の大行事が無事終わり、今度はいつもお世話になっている学校を、1年間の感謝の気持ちをこめてきれいにし、気持ちのよい3学期を迎えられたらいいですね。



学芸会

学芸会委員長 南出 葉子

11月20日(土)、学芸会を行いました。コロナ禍の中、行事ならではの充実感や達成感を子どもたちに味わわせたいと、ぎりぎりまで学芸会の内容を調整してきました。19日(金)には、奇数学年と偶数学年に分かれて、お互いの劇を見合うことができました。当日、保護者の皆様を迎えて、劇を直接鑑賞していただくことができ、児童はとても喜んでいました。各学年の感想を紹介します。

1年生 「はたけのしたは おおさわぎ」

○がんばったことは、みんなとできてよかったことです。みんなとできたし、たのしかったし、うれしかったです。



2年生 「くるみ割り人形」

○学芸会では、友だちのいいところを見つけられました。みんなががんばっていたので、自分も大きな声でせりふが言えました。
○きんちょうしてブルブルふるえたので、あごがはずれそうだったけれど、今までで一番うまくいきました。せりふも動作もバッチリ決まりました。

3年生 「どろぼう学校」

○大きい声をちゃんと出すことができました。待っているときは静かにすることができました。みんなで力を合わせて学芸会を成功させることができました。
○「声を大きくはっきりと言う。」という自分のめあてが達成できました。たくさんのお客さんにも笑ってもらえて、うれしかったです。



4年生 「緑の星」

○のび太の役になりきって、せりふに気持ちをこめたり、身ぶりをつけたりして、お客さんに伝わるようにしたいと思っていたことができました。

5年生 「わたしたちのまちへ～大人たちへ告ぐ～」

○最後の学芸会は、これまでで一番楽しかったです。緊張したけれど、せりふをうまく言うことができました。これからいろいろなことを頑張りたいです。



6年生 「エルコスの祈り」

○オーディションに受かり、誰にでも挑戦するチャンスがあるのだということを学びました。私を支えてくれた方々に感謝の気持ちを伝えたいです。

3年生 図工の様子

3年担任 豊福 陽子 中村 匡秀 小野 剣 井田 大夢

今日の3年生は朝から2時間続きで図工の時間です。今年から専科になったこともあり、児童も気合が入っているようです。図工がある日は学校に来た途端、「先生、今日は絵を描くんだよ。」「早く図工始まらないかな。」と、とても楽しみな様子です。朝から図工が楽しみでは



しゃいでいた児童たちも、授業が始まると目つきが一変、自分の世界に入る集中モードへ切り替わります。今回の授業のテーマは「開いて広がる不思議な世界」です。一人一人が思い描く世界を紙の上に表現していきます。「像を描きました!」「オカピです! どうですか!」と元気よく自分の作った作品を紹介してくれました。



色遣いや自分の描くものの発想などが、図工の授業を重ねるたびに増えていき、楽しさも増しているようです。絵を描く能力や発想力はもちろんですが、紙を切ったり貼ったりする製作の能力など、図工に関する能力がこれから育っていくのがとても楽しみです。

あじさい学級の様子

あじさい学級担任 林 早有紀

区内の特別支援学級では、合同行事として遠足や運動会、移動教室を行います。合同遠足はコロナ対策を講じた上で実施することができましたが、10月に予定されていた運動会は残念ながら中止となりました。今年度もコロナ禍が続き、他校との交流の機会は少なくなりましたが、延期されていた1年生の遠足や、学芸会が実施できる運びとなり、学校行事を通して校内での交流を進めることができました。



特別支援学級には、経験を通して自立的な生活に必要な事柄を実際的・総合的に学習する「生活単元学習」という学習があります。区内の公園や寺院を巡ったり、高松中学校の豊かな自然の中で秋を感じたり、夏野菜を収穫した後の土を再生し冬野菜を育てたりしています。これからチューリップも植える予定です。来年の春、子どもたちがお世話をしたお花で新入生をお迎えできたらと考えています。

